

〔質疑〕私道整備補助金について私道を改修する際に2分の1の限度で助成をするというのだが、どういう基準で交付されるのか。

〔答弁〕市では私道等の整備補助金交付要綱に5項目の基準を示しており、①幅員4メートル以上②整備に利用者の総意をもって要望がされていること③私道の延長が市道から35メートル以上あること④私道として5年以上通行の用に供していること⑤5世帯以上居住していることというものである。

〔質疑〕元氣臨時交付金を用いた工事は基本的に地元の業者に発注したいという答弁があったが、予算を見ると市内の業者とはならないのではないか。

〔答弁〕市が発注する工事については基本的に地元優先に今まで発注してきたつもりである。ただ、工事の内容、工事の金額1千万円以上であるとならば競争入札というシステムを導入している。公明正大

なルールのもとに工事を実施してきているということであるので、ご理解いただきたい。

ただ、考え方は、地元でできる工事については地元が発注したい、特にこの臨時交付金については地域の経済活性化と地元の雇用創出が大前提であるので、特にそういった面では配慮をしていきたいと思っている。

〔質疑〕学校給食センター基本設計策定事業について、事業方法が公設民営に至った経過を説明いただきたい。

〔答弁〕PFI、公設民営、民設民営等いろいろ検討したが、最終的にはよりの市の意見を反映させるために公設民営を選択した。

〔質疑〕中古の四輪駆動スクーターバスを購入することだが、新車の四輪駆動バスの購入については検討しなかったのか。

〔答弁〕業者に確認したが、現在、四輪駆動のバスは製造していないとの事であった。

〔質疑〕水はけが悪いため、白石中グラウンドに側溝を設ける工事を行うとの事だが、暗渠排水にするほうがより効果的ではないのか。

〔答弁〕特に排水が悪い箇所は北西側の体育館と校舎の角であり、いつも水がたまっている状態である。

側溝は勾配可変側溝を使い校舎と体育館の角から南側の県道白石丸森線へ120メートル程度設置することになる。

なお、暗渠排水は平成4年度に一度入れているが、経年劣化で細かい砂が入り、目詰まりをしたため、側溝を設置することに決定した。



白石中グラウンドの様子

〔質疑〕小・中学校総合体育大会等選手派遣助成金の内容について説明いただきたい。

〔答弁〕市内小中学校児童生徒のスポーツ・文化の振興と健全育成を図るとともに、保護者の経済負担を軽減するという目的を持っており、県大会・東北大会・全国大会に出場した場合に選手派遣費の助成を行うものである。

〔質疑〕宮城県風疹ワクチン接種費緊急助成事業補助金の補助率はいくらなのか。

〔答弁〕市が負担した分の2分の1の補助である。

〔質疑〕以前、できるだけ負担を少なくできるように補助額を増やせないのかと質疑した際、国・県の補助でもあれば検討しないこともないという答弁があったが、県補助金が入ってくるようになり、補助の増額は検討しているのか。

〔答弁〕すでに行った市の助成に対する県からの2分の1補助である。その分を受益者に還元するという方法もあるが、26年度も市としてはこの

風疹対策をやっていきいたいと考えており、その財源は26年度以降に充てたいと考えている。県からの助成が26年、27年と今の段階では見通しが立たないため、確実に次年度にその財源を充てて継続して行っていきたい。

〔質疑〕白石子ども・子育て会議において、実際どのような話し合いが進められてきているのか。

〔答弁〕去る9月26日に1回目の会議を開催し、今後の子ども・子育て支援新制度についての説明と、事業計画に向けたニーズ調査の調査項目について審議いただいた。

